

令和 2 年度第 3 回帯広市健康生活支援審議会障害者支援部会会議録

日時：令和 3 年 2 月 2 4 日（水）午後 7 時 3 0 分

場所：市役所庁舎 1 0 階 第 5 会議室 A

□会議次第

1. 開会

2. 会議

- (1) 令和 2 年度第 2 回障害者支援部会の会議録確認
- (2) 令和 3 年度帯広市障害福祉関係予算及び主要事業について
- (3) その他

3. 閉会

□配布資料

- 資料 1 令和 2 年度第 2 回障害者支援部会会議録
- 資料 2 令和 3 年度 障害福祉 予算の概要
- 資料 3 - 1 令和 3 年度予算 重点施策
- 資料 3 - 2 主要事業
- 当日配布 令和 3 年度予算案の概要（詳細版）

□出席委員（6 名）

細川吉博委員、畑中三岐子委員、田中利和委員、坪井一身専門委員、中山典子専門委員、坂村堅二専門委員

□欠席委員（2 名）

眞田清専門委員、丸山芳孝専門委員

□事務局

障害福祉課

三品伸幸課長、梶穂課長補佐、山川良則障害福祉係長、稲邊千鶴主任、小室智史主任

子育て支援課

三宅智子課長補佐、林健太郎子育て支援係長

## 令和2年度第3回帯広市健康生活支援審議会障害者支援部会会議録

### 【1. 開会】

#### 事務局

それでは皆様お揃いですので始めさせていただきます。最初に皆様に残念なご報告がございます。本部会の委員であります鎌田利道様が病氣療養中でしたが、去る令和3年2月18日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

それではただいまから、第3回障害者支援部会を開催させていただきます。本日はお忙しいところ、ご出席頂きましてありがとうございます。丸山専門委員・眞田委員から欠席のご連絡を頂いております。委員・専門委員8名中6名のご出席を頂いております。本日の会議は成立しておりますことをご報告いたします。次に本日の資料について、確認させていただきます。事前に送付させて頂いた資料として、会議次第、資料1 令和2年度第2回障害者支援部会会議録、資料2 令和3年度障害福祉予算の概要、資料3 令和3年度予算重点施策及び主要事業を郵送させて頂いております。そのほかに本日配布資料としまして、障害福祉予算の概要（詳細版）と座席表を机の上に配布させて頂いております。資料は以上になりますけれども、不足している方がいらっしゃいましたらお知らせください。皆様、資料大丈夫でしょうか。それでは、会議に入りたいと思います。以降は部会長に議事の進行をお願いいたします。

### 【2. 会議】

#### （1） 令和2年度 第2回障害者支援部会会議録確認

#### 部会長

こんばんは。どうぞよろしく願いいたします。それでは始めに、議題（1）議事録の確認でございますが、前回の会議の会議録をご確認頂きたいと思います。なお、この会議録はこの場でご確認頂いた後、市のホームページにて公開される予定になっております。会議録につきまして、皆様方から訂正箇所、またご質問・ご意見等ございましたらお願いいたします。ございませんか。よろしいですか。

#### 委員

はい。よろしいです。

#### 部会長

では本件につきましては資料1のとおり確認されましたので、このとおり公開させていただきます。

#### （2） 令和3年度帯広市障害福祉関係予算及び主要事業について

#### 部会長

続きまして、議題（2）令和3年度帯広市障害福祉関係予算及び主要事業について議題といたします。事務局よりご説明をお願いいたします。

## 事務局

それでは令和3年度障害福祉予算の概要につきまして、本日配付しました障害福祉予算の概要（詳細版）に基づきご説明させて頂きたいと思っております。事前に予算の数字が入った一覧表をお送りさせて頂きましたが、事業の主旨や内容が見えにくいいため、別途用意させて頂きました。まず、令和3年度障害福祉関係予算につきましては、総額が70億4,134万5千円で、民政費総額322億6,553万円の21.82%、約2割強を占めてございます。前年度当初予算が、67億2,611万7千円に対しまして、3億1,522万8千円の増となっております。予算の計上にあたりましては、これまでの実績に基づき令和2年度の決算見込みと同程度の水準でのサービス量を確保するとともに、自立支援給付費につきましては、サービス利用者及び一人あたりの利用量の伸びを考慮しております。また、障害者相談支援体制の充実に係る委託料の増額を見込んでおります。障害福祉予算の概要（詳細版）の見方になりますが、一番左側の番号の横に事業名がございます。それから令和3年度の予算額、令和2年度からの増減の矢印、増減額が並んでおります。その下に事業の目的、主な事業名を記載しております。内容について簡単にご説明をさせて頂きます。1 障害者理解促進事業につきましては、ヘルプマークの配布や手話の出前講座の開催等により、障害者の理解促進を引き続き実施してまいります。令和2年度は市民活動プラザ六中のボイラー改修工事がありまして、令和3年度についてはその事業がないということで3,285万円の減と見込んでおります。次に3 地域生活支援拠点と整備促進事業につきましては、現在、相談支援事業の充実を図るため市内の指定一般相談支援事業所への委託を行い、障害者等の福祉に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、その他障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援をおこなっております。冒頭にもご説明しましたが令和3年度につきましては、地域で暮らす障害者の相談内容の複雑化・多様化に対応するため、一般相談支援事業所の社会福祉士等による相談支援機能の充実を図り、ワンストップ窓口や潜在的な要支援者、緊急時対応事業の把握など実施してまいります。この拡充事業費として1,280万円の予算を確保してございまして、事業全体としては1,163万円の増となっております。次に4 障害者コミュニケーション支援事業につきましては、手話言語条例に定める施策として、手話通訳者派遣事業等により障害者の社会参加の促進を図るほか、奉仕員の養成のための講座を引き続き開催してまいります。通訳者派遣件数の令和2年度の実績を踏まえ、49万2千円の減を見込んでおります。次に5 障害者日常生活支援事業につきましては、クリーニング、理美容などの在宅サービスの提供や日常生活用具の給付など実施いたします。排泄管理支援用具であるストマ装具の給付件数の増加等を見込み、144万円の増としています。次に7 障害者自立支援給付事業につきましては、障害のある人が自立した日常生活を営むために必要な障害福祉サービスの提供を行ってまいります。居宅介護や重度訪問介護、生活介護などの介護給付、グループホーム、就労移行支援、就労継続支援などの訓練等給付の利用者数やサービス利用量が増えており、増加分を考慮し2億1,328万8千円の増を見込んでおります。次に8 障害者医療給付事業につきましては、更生医療や育成医療、療養介護、重度医療の助成や公費負担によって医療費の軽減を図り、安心して暮らせる地域社会に寄与するもので、令和2年度の給付件数を踏まえ1,648万6千円の減を見込んでおります。次に9 障害者補装具給付事業につきましては、障害者が大きな経済的負担を負うことなく、個々の状況に応じた補装具を使用することができ、日常生活における障害に起因する不都合

の軽減・解消のため、補装具の購入や修理に要する費用を支給するものです。交付対象件数の減少により627万6千円の減を見込んでおります。次に11障害者福祉サービス管理運営事業につきましては、認定調査及び医師意見書に基づき、障害支援区分の審査及び判定を行うため自立支援審査会を開催いたします。認定調査委託料の増加等により170万6千円の増を見込んでおります。次に12地域生活支援給付事業につきましては、社会生活において必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出が円滑にできるように、移動支援のほか、障害福祉サービス事業所、障害者支援施設、学校の空き教室等を利用して障害者等に活動の場を提供し見守りや日常生活訓練などを行う日中一時支援を行います。また障害者等の居宅を訪問し浴槽を提供して入浴の介護を行う訪問入浴の提供をします。訪問入浴の利用は増加が見込まれますが、移動支援や日中一時支援の利用については減少が見込まれることから882万6千円の減を見込んでおります。次に13障害者就労促進事業につきましては、就労支援や就労支援に係る啓発及び研修事業を委託で実施し、就労支援や定着支援の促進や福祉的就労事業所の質の向上のほか、企業等への理解促進を図っていきます。また、職場体験実習を実施しまして、障害のある人の一般就労への関心や職業能力の向上のほか、市職員の障害者に対する理解促進を図ってまいります。令和2年とほぼ同額を見込んでおります。次に14障害者社会参加促進事業につきましては、地域活動支援センターの運営支援や障害者交通費助成等の移動に係る助成を行っており、障害のある人の社会参加の推進を図ります。重度障害者タクシー助成利用者数の減少のため、153万4千円の減を見込んでおります。次に子育て支援事業費の1介護給付・地域生活支援事業につきましては、心身障害児の心身機能の維持向上や家庭の負担軽減のためデイサービス等の提供を行います。障害児通所支援事業の利用者数の増加が見込まれるため1億5,504万9千円の増としております。最後になりますが、地域福祉課事業費の成年後見制度利用支援事業につきましては、利用者3名分の令和2年度の予算に対しまして利用者数の増加が見込まれることから予算を増額して、利用者8名として予算を見込んでおります。説明については以上でございます。

#### 部会長

ただいまの説明につきまして、皆様方からのご意見またはご質問等ございますか。いかがでしょうか。15障害者計画推進事業の予算がなくなったのには、今まであったものがいらなくなったというか、何かあるのでしょうか。

#### 事務局

今年度第六期障害福祉計画の策定がありましたが、来年度は計画の策定を予定していないものですから、次年度の予算は0となっております。

#### 部会長

はい、ありがとうございます。ほかに皆様方から如何でしょうか。はいどうぞ。

#### 委員

3地域生活支援拠点等整備推進事業について、障害者相談支援事業で財政難のおり、大きな予

算をつけて頂いたことを本当に非常にうれしく思っています。障害福祉計画の重点項目の中に相談支援の充実とありましたがそれをさっそく取り上げて頂いて、先ほど市長もやるべきものはやると仰っていました。そういうことでつけて頂いたことは非常にありがたい素晴らしいことと思っておりますので、今後よろしく願いいたします。

#### 部会長

ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。よろしければ本件につきましては以上で終わらせて頂きます。

### (3) その他

#### 部会長

続きまして(3)その他について議題といたします。その他につきまして委員・専門委員の皆様方から何かご意見等ございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。よろしいですか。

#### 委員

コロナのワクチンですけれど、コロナウイルスと重度の基礎疾患がある人の関係がよく分からないのですが、体の弱い子やそういう方もいます。子供とか本人がワクチン接種を希望するかどうかもあるのでしょうか、もし希望する時に、障害福祉の予算と関係ないのかもしれないのですが、どんな対応をしていくのかその辺を今考えていることがあればお教え頂きたいと思います。

#### 事務局

現段階で示されていることに基づいてなので帯広市がどうするという事ではないのですが、基本的には任意の予防接種という形になりますので、希望されない場合はその希望に準じて接種には至らないのかなと考えています。基本的には個人の感染予防という観点だけではなく、集団で生活されている場合ですとか、社会自体がどうあるべきかというところも考えて実施されるものかなと思います。重症化を防ぐということと加えて、生活がより良くなるために掛かりつけの先生と十分相談されて接種して頂きたいと考えているかと思います。あくまで希望に沿ってなので、やはり不安もあろうかと思えますし、なんといっても初めてのワクチンで初めての予防接種の体制にもなるので、その辺は強制とかないものですから、特に掛かりつけがいらっしゃる方はよく相談されて判断して頂きたいと思います。

#### 委員

適切に対応して頂ければと思います。よろしく願いいたします。

#### 部会長

ちなみに、障害のある方のコロナワクチンに対する優先度はどの辺りのところでしょうか。高

齢者と同じように判断しているのでしょうか。

#### **事務局**

現在、示されている優先度の対象者区分には障害のある方の区分がありません。最初に医療従事者で、その次に高齢者、高齢者の次に基礎疾患を有する方になっています。障害の種類ですとか心身の状態にもよると思いますが、そこで大方、拾われるか、基礎疾患と呼べるものでない障害の内容でしたら、最後になってしまうのですけれど一般の対象区分という考え方で示されております。

#### **部会長**

その辺に対しても皆様の色々なお考えがあろうかと思えますけれども、そういう形になっているのですね。特別ということで。なかなか身体の不自由な方や弱い方もいらっしゃいます。集団生活されている方もいるので、いわゆるクラスターの発生など考えると厳しいところもあるかなという印象はありますね。そうならないことを、これから望むしかないのかなと思います。他にいかがでしょうか。よろしいですか。事務局からございますか。特にありませんか。よろしいですか。

(特になし)

### **【3. 閉会】**

#### **部会長**

はい。それでは以上を持ちまして、本日の障害者支援部会を閉会とさせていただきます。次回の部会につきましては、日程が決まりましたらご案内させていただきます。本日はお忙しい中、本当にありがとうございました。どうもお疲れ様でございます。